



小松小だより

No.9 令和7年12月25日 文責：紺野 健

成長を実感し、2学期を終える

本日、子ども達一人ひとり、そして学級や学年としての成長を強く感じながら終業式を迎えることができたことを、心より嬉しく思います。

学校は、集団生活の場であります。価値観は個々によって違いますし、特性や気質をそれぞれが個性として持ちながら共に生活しています。その中で、ときに相手を傷つけたり、ときにやさしさに触れたりしながら日々を過ごしています。また、自制心や他者理解、寛容を身に付ける過程にある一人ひとりの集まりでありますから、感情をぶつけ合うこともあります。共に生活する中ですので、私たち教職員は、子ども達が学校生活を通して悲しい思いをしたこと、苦しい気持ちになったことなどもよく理解しているつもりです。子ども達と対話を重ね、保護者の方に説明を果たしながら御意見をお聞きし、力を合わせてきました。解決途中のことがあることを踏まえながらも、共に乗り切ってきたことを思うと、そこには子ども達の笑顔、心が通じた時の表情が浮かんできます。

今日の終業式では、1年生の陽輝さん、3年生の凜さんが、2学期を振り返っての自分の成長を発表してくれました。言葉の一つ一つから、頑張ったこと、自分が伸びたことがとてもよく伝わってきました。（ブログに画像と文章を載せましたのでご覧ください）2学期を終える今日、子ども達自身が自分の成長を実感していることを喜び、そして、保護者、地域の皆さんと共に子ども達を見守り支えてきた成果に、心より感謝申し上げます。

来年も、子ども達を真ん中におき、学校、家庭、地域が同じ方向で進むことを目指し、共に歩んでまいりましょう。

皆様、どうぞよい年をお迎えください。



御礼 ~感謝をこめて~

9月より続いたクマ出没への対応において、早朝、そして突然の送迎を何度もお願ひし、ご対応いただきました。お忙しい中にも関わらず、笑顔で挨拶をくださる方、車の窓を下げる「お疲れ様。」と労ってくださる方、「寒い中、風邪ひかないでくださいね。」と声をかけてくださる方。温かい気持ちを感じながら、職員は車の誘導を行なうことができました。改めて感謝申し上げますと共に、非常時の送迎、下校時引き渡し等について、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。

45分間、自分の力を發揮する姿

課題の解決のために対話をとおして仲間と共に学ぶ場、自己の課題に応じた内容の選択による自由度の高い取り組み、ICTの活用による他者参照の可能性の広がり。学校では、教師が一斉に指導する授業と、子ども達が自分で判断したり、自分で計画したりして進める授業をバランスよく取り入れていくことを考え、授業づくりに取り組んでいます。ねらうところは、自分の力、また、仲間との協力で課題を解決する力の育成です。



1月の主な予定

日	曜	主な予定	日	曜	主な予定
1	木	【祝日 元旦】	16	金	
2	金	年始休業	17	土	
3	土		18	日	
4	日		19	月	
5	月		20	火	
6	火		21	水	4年小松スキー PTA運営委員会 教育後援会理事会 指名委員会
7	水	始業式 PTA四役会	22	木	3年小松スキー
8	木	校内書き初め大会	23	金	児童会活動⑨
9	金	避難訓練 書き初め展示~16日	24	土	
10	土		25	日	
11	日		26	月	マーチング活動⑪
12	月	【祝日 成人の日】	27	火	6年小松スキー(午後) 特別支援学級合同学習会③
13	火	お詫シワード⑧ 知能検査(1・3・5年) 通学路点検(一斉下校)	28	水	2年小松スキー① マーチング活動⑫
14	水		29	木	5年小松スキー(午後)
15	木	6年保護者中学校説明会 生活リズムチェック~21日	30	金	
			31	土	

お願い 山形県視覚障害者福祉協会より届きました「書き損じハガキ等」の寄付依頼のチラシを、本日児童に持たせました。年賀状などの書き損じハガキ、未使用のハガキなどご寄付いただけるものがありましたら、1月10日までにお子さんに持たせていただき、学校にお届けいただければありがたく存じます。

連絡 12月に、続けて3件の薬の落し物がありました。薬の種類も確認した後、担任が確認しましたが、誰のものかはわかりませんでした。健康に関わるものであり、小型のビニール袋に名前を書くなどして持たせていただきますよう、お願ひいたします。